GRE養成講座 プログラム

カリキュラム		講義内容		Ī	講 師	(敬称略)	
I. 地質リスクマネジメント概要(6/24)13:00~18:30							
オリエンテーション	i	講座の進め方について		事務局			
13:00~13:10							
講義1 13:10~14:00	1.1	地質リスクとは -その概念と意義-					
地質リスクマネジメント	1.2	リスクマネジメントとは					
(総説)	1.3	地質リスクをマネジメントする -発			:	岩崎	
		注者と受注者の役割-					
	1.4	専門家の活用と GRE の認定					
	1.5	地質リスクの取組み経緯					
講義2 14:10~15:10	2.1	はじめに					
地質事象の把握における	2.2	地質事象の把握における不確実性と			月	、笠原	
不確実性と地質リスクの類型化		地質リスク					
W-7-10	2.3	地質リスクマネジメントの事例区分と					
		効果の計量化における各種費用の概念					
	2.4	地質リスクマネジメント事例研究の成					
		果と意義					
講義 3 15:20~16:50	3.1	地質調査業の成り立ちと将来を見据え					
地質調査業における地質		今考えるべきこと				矢島	
リスクの意義と活用	3.2	公共調達市場の特性と制度					
	3.3	地質リスクの活用に向けて					
懇親会 17:00~18:30							
Ⅱ. 技術顧問契約(6/25)9:00~17:00							
講義4 9:00~10:00	4.1	GBR とは					
GBR(ジオテクニカル・	4.2	ベースライン	黛				
ベースライン・レポート)	4.3	海外における適用事例					
	4.4	国内への適用性					
講義 5 10:15~12:15		技術顧問の位置づけ					
技術顧問の意義と役割		地質技術顧問の業務			渡邊	(矢島)	
	5.3	地質技術顧問の契約標準					
講義6 13:30~16:00	6.1	共通事項	6.1	6.2	6.3	小田部	
技術顧問の調査・設計・	6.2	基本計画および地質調査業務の支援の					
工事・維持管理各段階に		ポイント	6.4	6.5		渡辺	
おける技術支援	6.3	設計業務の支援のポイント				16. 1	
	6.4	工事契約の支援のポイント	6.6	6.7		梅本	
		工事の設計変更支援のポイント				/ / / - \	
		維持管理事業への支援のポイント				(矢島)	
Nata Vivi V	6.7					L P-	
演習について		. 事例演習」の実施方法について				黛	
16:00~17:00							

Ⅲ. 事例演習(6/26)	9:00~16:00				
演習(1) 9:00~12:00	・受講者の個々の発表事例をもとに				
GBR 作成(講義4に対	(1) GBR の作成	黛			
応)	・ベースライン項目と基準設定	(小田部、梅本、矢島)			
	(2)発表				
演習(2) 13:00~15:00	・グループ作業と発表				
顧問契約	(課題は、当日、渡邊講師より提示されま	渡邊			
(講義5に対応)	す。)	(黛、小田部、梅本、矢島)			
まとめ 15:15~15:45	・参加者との意見交換	渡邊			
総括討議					
履修証明書授与 15:45~16:00					

[講師一覧(敬称略)]

渡邊 法美 地質リスク学会 会長(高知工科大学 教授)

岩﨑 公俊 『 運営委員会 委員

黛 廣志 " 専門委員会 委員 / NPO 地質情報整備活用機構 人材育成担当

小田部雄二"専門委員会委員渡辺寛"専門委員会委員梅本和裕"専門委員会委員

• 特別講師

矢島 壯一 元(社)全国地質調査業協会連合会 専務理事